

風生小だより

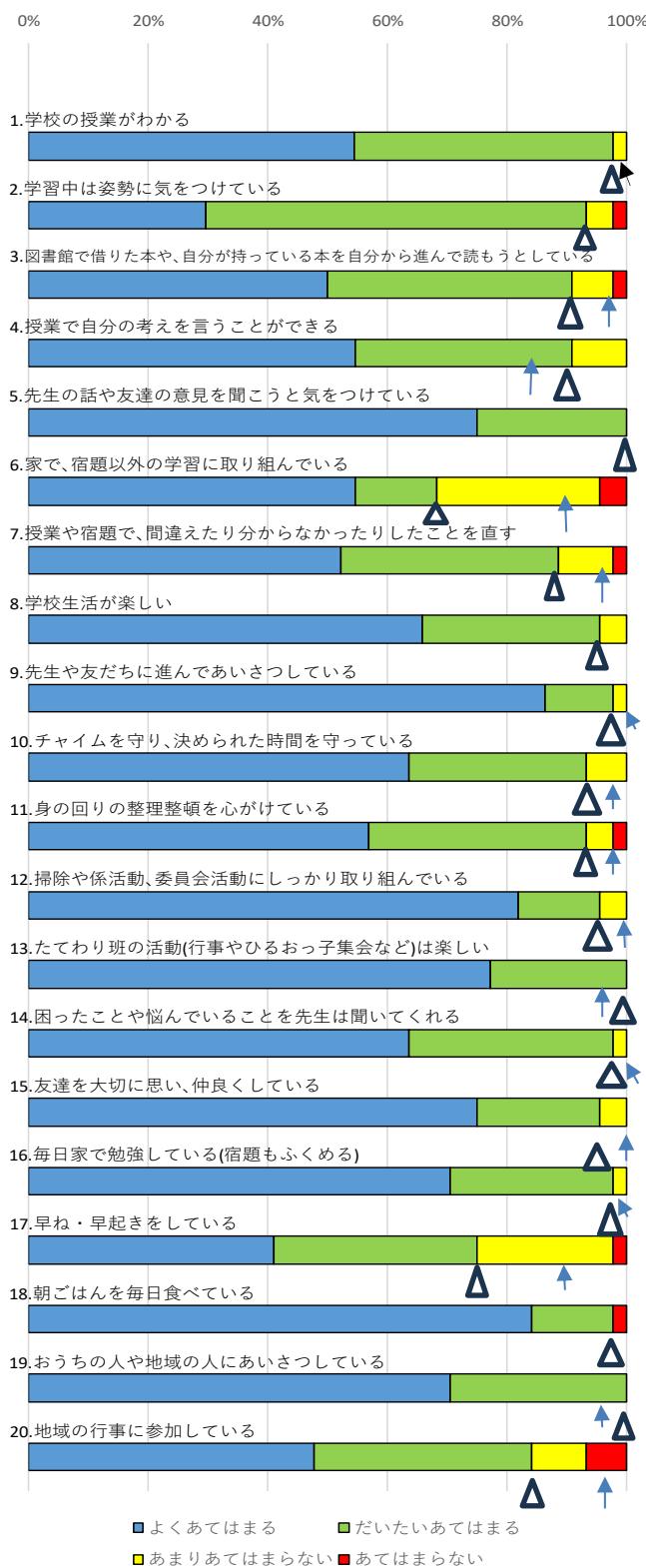
令和8年1月14日
No.17



↑風生小HP

アンケートへのご協力、ありがとうございました！

児童アンケート結果



2学期末に実施しました「学校の活動に対するアンケート」へのご協力、ありがとうございました。詳細な数値や経年変化については、別紙の結果一覧表をご覧ください。

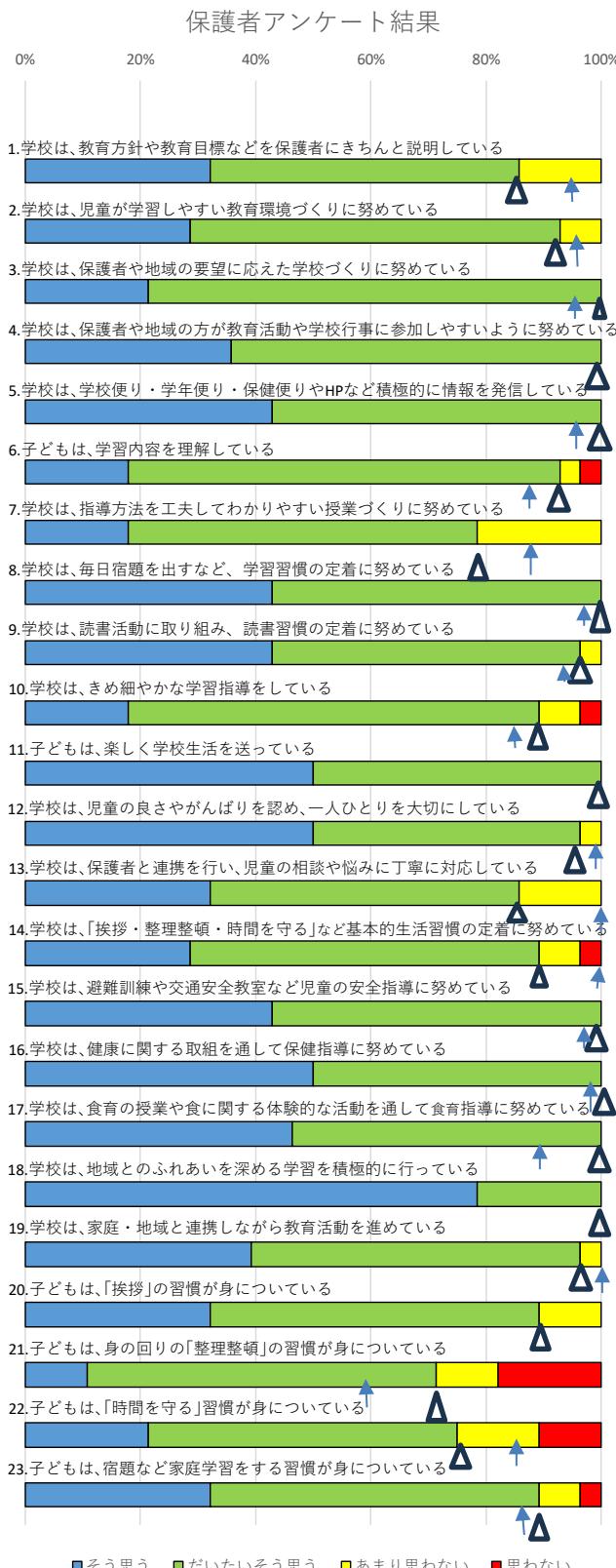
児童・保護者それぞれの結果をグラフで示しました。「よくあてはまる」「だいたいあてはまる」または「そう思う」「だいたいそう思う」を合わせた位置に△印をつけてあります。つまり、△印が右にあるほど、その項目における肯定的答の割合が高いことを表しています。あわせて、昨年度のアンケート結果の印の位置に↑印がつけてあります。△印が↑印よりも右側にあれば、昨年度の結果よりも本年度の結果が改善したことを表しています。(変化なしの場合は△印のみ)

児童アンケート結果より

多くの項目で、肯定的答が90%を超えており、学校生活全般において子どもたちがよく努力している様子がうかがえます。

特に、項目の5(話を聞く)・13(縦割り班活動は楽しい)・19(校外での挨拶)で肯定的答が100%でした。また、項目1(授業理解)・8(学校生活が楽しい)・9(校内での挨拶)・12(そうじや係活動)・14(困りごと相談)・15(友だち関係)・16(家庭学習)・18(朝ごはん)でも100%に近い結果でした。学年を越えて、お互いを思いやり良い友だち関係をつくれています。

一方で、項目6(自主学習)・17(早寝早起)では肯定的答が低くなっています。毎日の予習・復習をしたり、授業でわからなかったことや興味のあることを調べたりといった自主学習を行うことは、学習の定着にとても大切なことです。キュビナの活用も含め、自主学習の意義を再確認していきたいと思います。早寝早起きの習慣化も含め、保護者の皆さまからの声かけもよろしくお願いします。



保護者アンケート結果より

全体として、ほぼ肯定的回答が80%を超え、おむね評価いただいていると見られますが、昨年度と比べ、1(方針説明)・7(わかりやすい授業)・13(丁寧な対応)において大きく減少しており、学校の取組の至らなさを感じます。

そこで、各行事や取り組みにおいてそのねらいを明確にし、通信やホームページ等も活用してていねいに説明・報告をしていきます。校内研修の柱に複式授業において、教職員研修を進めていますが、さらなる授業改善に努めます。そこでめざす授業のイメージとして、子どもたちが主体的に学ぶスタイルを理想としています。複式授業において教師はファシリテーター的な役割として効果的な指導・支援を行っていきます。一見すると教師が説明する時間が少なく物足りなく見えるかもしれません、子どもたちの自ら学ぶ力を育成し、ともに学び合う場面を長くとるようにしたいと考えています。また、定期的な教育相談や個人ノート等も活用した個に応じた指導・支援をさらに進めています。保護者や地域の皆さまの期待に応えられるよう、今後もより良い教育活動を目指して努力していきます。

また、項目21(整理整頓)・22(時間を守る)では、他の項目に比べて肯定的回答が少なくなっています。家庭での子どもたちの様子を見ての評価と考えますが、基本的な生活習慣の定着に関する取組の難しさを感じます。今後も、学校と家庭とで連携しながら取組をすすめていくたいと考えますので、ご理解・ご協力をお願いします。



本年度は2・3年生と4・5年生の2つが複式学級となり、特別支援学級「たいよう」も新設されました。「わたり授業」や「合同授業」といった複式教育の推進や、キャリア教育として豆生糀を使った新商品開発に積極的に取り組みました。令和8年度も複式学級(3・4年と5・6年)が2学級になる予定です。また、令和8年4月1日から「小規模特認校制度」も導入されます。地域とともに特色ある学校教育活動をすすめて『選ばれる学校』となっていく必要があります。保護者・地域の皆さまのお力添えを今後もどうぞよろしくお願ひいたします。